

授業科目名：	教員の免許状取得のための 選択科目	単位数： 2単位	担当教員名： 平 雅夫
心理学(Ⅰ)			担当形態： 単独
実務内容 (実務家教員の場合)			
科 目	教科及び教科の指導法に関する科目(高等学校 公民)		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項 ・「哲学、倫理学、宗教学、心理学」		
「学位授与の方針」との関係			
DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる(専門知) DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる(実践力)			
授業のテーマ及び到達目標			
(1)心理学の科学的側面を理解できる (2)心理学の歴史的発展を理解できる (3)心理学の研究対象を理解できる (4)心理学の研究方法を理解できる			
授業の概要			
心理学は、文字通り、「こころ」について科学する学問である。つまり、端的にいうならば、心理学は、『『こころ』の理解』を最終目標とする学問であるといえる。おそらく、この科目に関心のある人は、心理学を通じて自他の日常的な悩みの解決や心理的な支援を要する人に役立つことを目指している人が多いことが想定される。この科目では、自他の悩みの解決や心理的な支援を要する人への貢献などの問題意識を持つ人も、遠回りのように思えるかもしれないが、心理学の基礎的な知識と思考法の習得を目指している。けっして容易とはいえない学修になると思われるが、意欲的に取り組んでほしい。			
授業計画			
第1回 心理学の視点 テキスト：第 1 章 第2回 行動の基本様式 テキスト：第 2 章 第3回 発達 テキスト：第 3 章 第4回 心理学の歴史 テキスト：第 10 章 10.1～10.6 第5回 学習・記憶 テキスト：第4章 4.1 4.2 第6回 学習・記憶 テキスト：第4章 4.3 4.4 第7回 感覚・知覚 テキスト：第5章 5.1 第8回 感覚・知覚 テキスト：第5章 5.2 第9回 感覚・知覚 テキスト：第5章 5.3 第 10 回 感覚・知覚 テキスト：第5章 5.4 第 11 回 思考・言語 テキスト：第6章 第 12 回 動機づけ・情動 テキスト：第7章 第 13 回 個人差 テキスト：第8章 第 14 回 社会行動 テキスト：第9章 第 15 回 心理学の現況 テキスト：第 10 章 10.7 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
テキスト			
鹿取廣人 杉本敏夫 鳥居修晃 河内十郎、(1996)、『心理学 第5版 補訂版』、東京大学出版会 ISBN 978-4-13-012117-0			
参考書・参考資料等			
下山晴彦・佐藤隆夫・北郷一夫監修、下山晴彦・石丸徑一郎編著、(2020)、『公認心理師スタンダードテキストシリーズ臨床心理学概論』ミネルヴァ書房、ISBN 978-4-623-08613-9 諸富祥彦、(2022)、『カウンセリングの理論(上)』、誠信書房、ISBN 978-4-414-40378-7 諸富祥彦、(2022)、『カウンセリングの理論(下)』、誠信書房、ISBN 978-4-414-40379-4			
学生に対する評価			
レポート評価(50%)、科目修得試験(50%)			